

花沢城の戦い

永禄3年(一五六〇)

桶狭間の戦い

今川義元が戦死したことにより今川家が弱体化



給水路を断て！
城を取り囲み
弱らせる！

時を逃がすな！

駿河へ進行だッッ

今川氏の拠点
駿府の館が陥落する。



大原は馬に米をかけ城内に水が潤沢にあるように見せかける心理戦を行うなどして籠城した。

永禄12年(一五六九)

駿河から山を越えさらに西へ攻め入るぞッ



花沢城の必死の抵抗により武田軍は苦戦したが

落合殿

落合 治郎 (武田軍)

滝三郎左衛門 (今川軍)

《登場人物》



武田 信玄



花沢城城主
大原 資良



花沢城を見学中
やまどん

ここで武田を食い止めねば...



-花沢城-

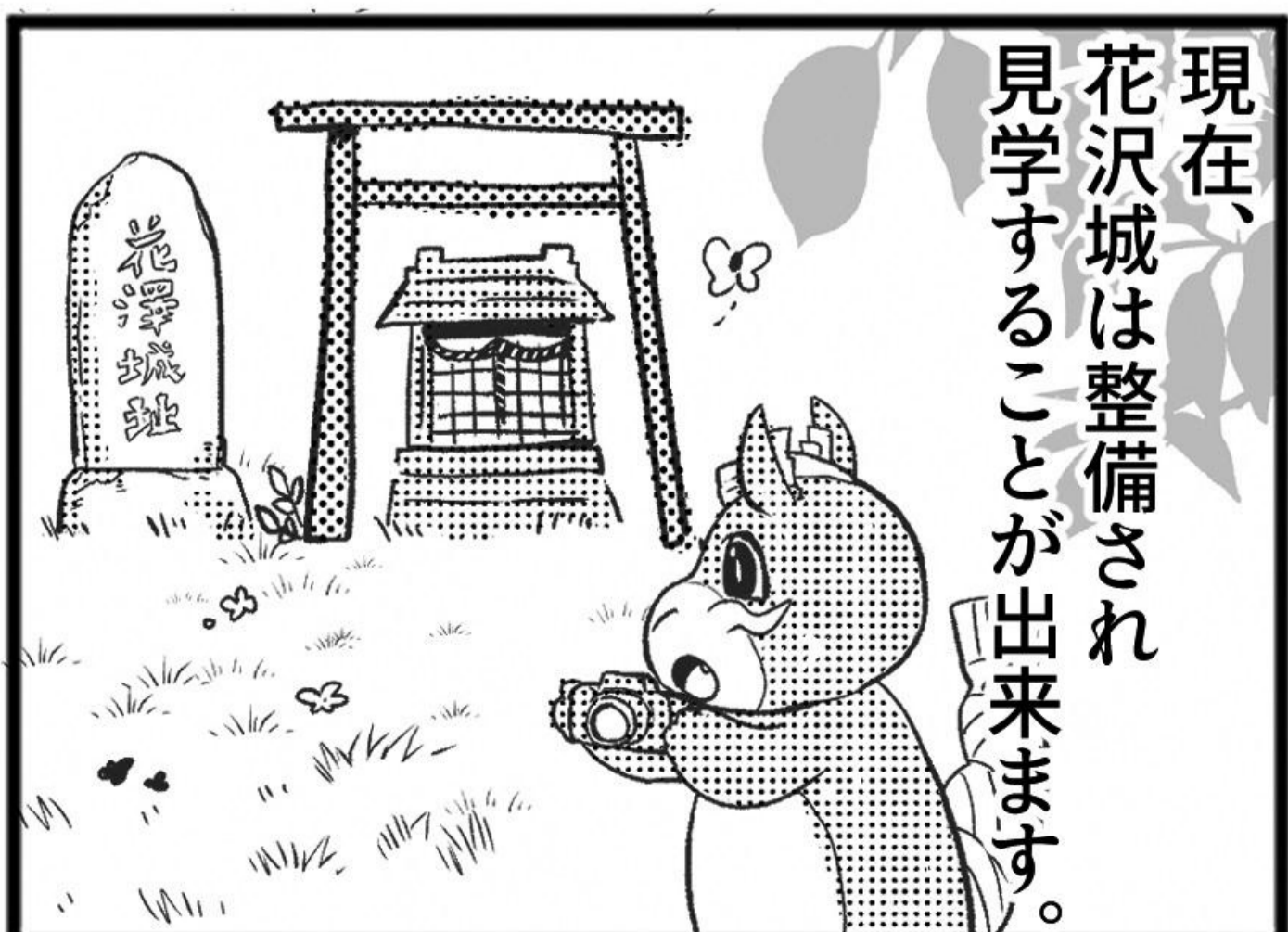
約一か月の激戦の末、武田軍が勝利

ようやく勝てたか

随分と手こずってしまった...



現在、花沢城は整備され見学することが出来ます。



武田軍は夜に山を越えるため法華寺を含む建物を燃やしその明かりで進軍したと伝わる。



焼津市資料館
オリジナルキャラクター